

側条施用
OK!

高密度
播種OK!



農林水産省「稲発
酵粗飼料生産・給
与技術マニュアル」に掲載された
農業です。

水稲用 殺虫殺菌剤

サンフェスタ[®] 箱粒剤

農林水産省登録 第23840号

新たな効き目で、いもち病を
しっかり防ぐ！優れた浸透移行
性をもたらす長期予防で、高品
質な米づくりをサポートします。

いもちも、ウンカ類も、
チヨウ目害虫も、
スツキリ解消！



葉いもち



穂いもち



ウンカ類



コブノメイガ (幼虫)



イネクロカメムシ

さらば、いもち病！



トルプロカルブ
特設ページは
こちら！



powered by
RYNAXYPYR[®]
ACTIVE INGREDIENT

【トルプロカルブ配合】

サンフェスタは登録商標です
RYNAXYPYR[®]は、FMC Corporationまたはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標です



三井化学クロップ & ライフソリューション株式会社

サンフェスタ[®] 箱粒剤

●農林水産省登録：第23840号
 ●有効成分：クロラントラニプロール…0.75%
 ジノテフラン…6.0%
 トルプロカルブ…4.0%
 ●性状：類白色細粒
 ●人畜毒性(製剤)：普通物*
 *「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

殺虫剤分類	28, 4A
殺菌剤分類	16.3

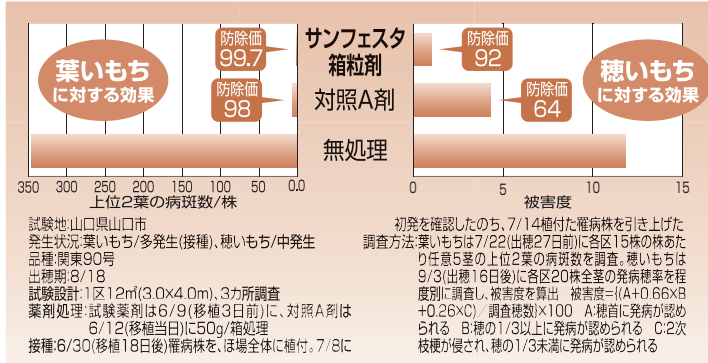
サンフェスタ箱粒剤の特長

いもち病に2つの作用性
 「メラニン生合成阻害 MBI-P」+「病害抵抗性誘導」
 1成分で2つの作用機構を有する「トルプロカルブ」を配合！
 新系統の効き目で、いもち病菌を強力にブロックします。

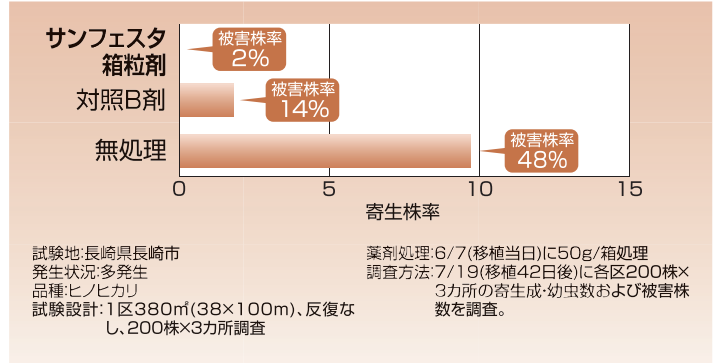
いもち病と内穎褐変病、もみ枯細菌病、白葉枯病を同時防除！

ウンカ類やチョウ目害虫も、長期間抑える！

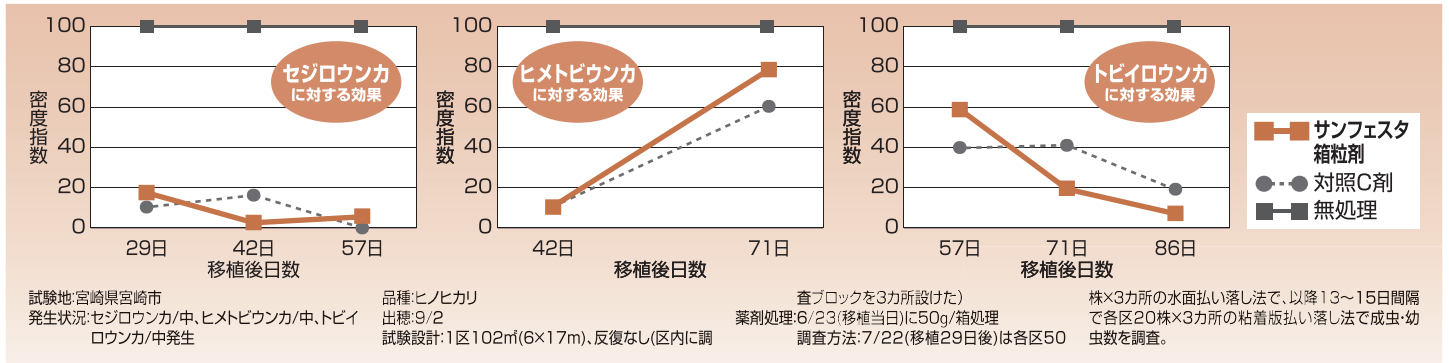
いもち病に対する効果 2014年 山口県農林総合技術センター



イネクロカメムシに対する効果 2017年 長崎県農林技術開発センター



ウンカ類に対する効果



適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	トルプロカルブを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	ウンカ類、ツマガロヨコバイ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、コブノメイガ、ニカメイチュウ、イネツトムシ、フタオビコヤガ、イナゴ類、イネクロカメムシ、いもち病、もみ枯細菌病、内穎褐変病、白葉枯病	育苗箱*1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱*1箱当り50~100g)	移植3日前~移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回	4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内)	2回以内(移植時までの処理は1回以内、本田での灌水散布、無人航空機散布、投げ入れは合計1回以内)
稲	いもち病、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ	1kg/10a	移植時		側条施用			

*育苗箱：30×60×3cm、使用土壌約5t

△使用上の注意事項

- 本剤を育苗箱に処理する場合は、次の注意事項を守ってください。
 ①育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5t)1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
 ②薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理をしてください。
 ③本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水してから田植機にかけて移植してください。育苗箱に高密度には種した場合は、とくに注意して葉に付

- 着した薬剤を払い落としてください。
 ④葉先枯れなどの薬害を生じることもあるので、散布ムラがないよう均一に散布してください。
 ●本剤を移植時に使用する場合は、専用の移植同時施肥機を用い、側条施用してください。
 ●容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
 ●本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

△安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに

- 水洗し、眼科医の手術を受けてください。
 ●本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
 ●水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
 ●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
 ●直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

本製品は農業用殺虫殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2023年3月31日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。